

## ポスター発表に向けて

### ポスターを作るコツ

- |                     |                  |
|---------------------|------------------|
| ① 序論と考察を最小限に        | ⑤ 情報を省略しない       |
| ② まとめ・結論を上!         | ⑥ 二段組にする         |
| ③ 結論先行型             | ⑦ 情報の領域を明確化      |
| ④ 番号等を使って情報間の対応をつける | ⑧ 読む順番がわかるようにする。 |

#### ① 序論と考察を最小限

5つ・3つの骨子

1 何を前にして

4 どういう着眼で(仮説)

2 どういう問題に取り組むのか

5 何をやるのか

3 取り組む理由は

#### ●練習：1～5の部分をそれぞれ鍵かっこでくくり、番号を書いてみよう

日本代表は強い。どの試合でも、その俊敏さで相手を翻弄している。なぜ日本代表は強いのであろうか。その理由を解明できれば、日本代表を継続的強化に役立てることができるであろう。日本代表選手は特上寿司が好きで頻繁に食べているらしい。寿司は非常に良質なたんぱく質で栄養価が高い。もしかしたら寿司は、サッカー選手の運動能力向上に役立つのかもしれない。日本代表が強い理由は特上寿司を食べて俊敏さを手にしているからであろうか。本研究では、特上寿司を食べているから日本代表は強いという仮説の検証を試みる。

#### ●では、自分たちの班の研究を整理してみよう。

ア：何を前にして：こういう事実がある。

---

---

★イ：どういう問題に取り組むのか：疑問

---

---

★ウ：取り組む理由は：こういう風に役立つ。

---

---

エ：どういう着眼で：どの部分に着目したか

---

---

★オ：何をやるか：研究内容を整理しちょっとだけ具体的に。

---

---

ポスターには★の部分だけを入れると、より見やすい。

② ③について

お手本のように先にまとめや結論を描く

④番号などを使って情報間の対応をつける

お手本のまとめと調査方法・結果を見てみよう。そのまとめはどの部分から言えることなのか。すぐにわかる。グラフとまとめを対応させるときにも使う。

⑤出てくる単語は統一し、省略しない。

例) 海ごみ or マイクロプラスチック 同じ意味で使う場合は統一する。

〇〇の〇〇に対する回数 → 〇〇の回数× 省略してはいけない。

⑥二段組にする（ポスターに対して横に伸びる枠を作らない。）

ポスターは大きい。横に長い枠をとると視野に収まりきらず見にくくなる。

⑦情報の領域を明確化

各まとまりを枠で囲って領域を明確にする。

⑧読む順番がわかるようにする

各まとまりに通し番号を振り、順番をわかりやすくする。

各まとまりに書くこと。

1. 序論

① 目的：イオ

② 背景：アウエ

2. 研究対象と実験方法

① 研究対象：基本事項と研究と関係する特徴を述べる。生物の場合どの場所で採取されたか、種名など詳しく書く。

② 実験・観察・調査のねらい：何を明らかにするための実験か。

③ 方法：図形やイラストなどを使って分かりやすく

3. 結果

① 実験・観察・調査の狙いと同じ見出し書きだす。

② それぞれグラフや表などを書く

③ そのグラフから言えることを端的に描く

4. 考察

① それぞれの結果を統合して言えることがある場合や議論すべきことがある場合を書く。

5. まとめ

① 各結果からいえることをまとめて書く

用紙・フォント・文字サイズ

用紙サイズ：A3

フォント

英語：Arial

日本語：MS ゴシック

文字サイズ

タイトル：24～32pt 氏名：17～19pt

大見出し：24pt 小見出し：20pt

本文 11～14pt

# なぜ、日本代表は強いのか： 勝利を呼ぶ特上寿司仮説の検証

ベガルタ高校  
中村 真実・伊藤 美菜子・坂井 優紀  
指導教員 酒井 聡樹

## 序論

### 目的

なぜ、日本代表は強いのか？  
《特上寿司を食べているからという仮説を検証》

### 背景

- ☆ 日本代表は強い。俊敏性の高さが特徴
- ☆ 強さの秘密がわかれば、**継続的強化**に適用できる
- ☆ **特上寿司**のおかげで敏捷性向上？

↑  
選手はよく食べている  
寿司は良質なタンパク質

## まとめ

### 結論

日本代表が強いのは**特上寿司**を食べているから

↑  
なぜなら

- ☆ 食べた年ほど勝利数が多かった (①)
- ☆ 食べるのを止めたら弱くなった (②)
- ☆ 他国が食べ始めたら強くなった (③)

### 継続的強化のために

☆ 特上寿司を計画的に食べるのが有効

## 調査対象と方法

### 調査対象

#### 日本代表

- ☆ ワールドカップに5大会連続出場中
- ☆ 2002年・2010年のワールドカップで16強
- ☆ メキシコオリンピック銅メダル
- ☆ アジア王者4回

### 調査・実験方法

#### 1. 特上寿司を食べた回数と勝利数との関係 (①)

1年間に特上寿司を食べた回数 (1人あたり) ↔ その年の勝利数

- ◇ 2005 - 2013年のデータを解析
- ◇ 各年から10試合を抽出

↑  
対戦相手の実力が揃うよう  
機械的に選定

#### 2. 特上寿司を食べるかどうかの操作実験

試合前の2週間処理を行い、勝利数を比較

日本代表の選手が特上寿司を**絶つ** (②)

絶った7試合 ↔ 絶たなかった7試合

スイス代表・パラグアイ代表の選手が  
特上寿司を**食べ続ける** (③)

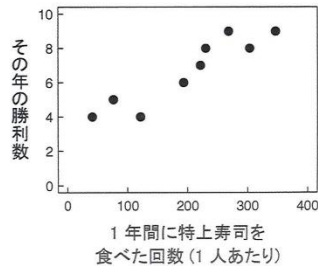
食べた7試合 ↔ 食べなかった7試合

- ◇ 2013年に行った
- ◇ 対戦相手の実力は揃えた

## 結果

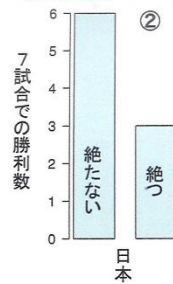
#### 1. 特上寿司を食べた回数と勝利数との関係 (①)

特上寿司を食べた年ほど勝利数が多い



#### 2. 特上寿司を食べるかどうかの操作実験

特上寿司を絶つたら  
**弱くなった**



特上寿司を食べ始めたら  
**強くなった**

